

寅さん歩 その19

バーチャルウォークで 中山道（東下り）を歩くー7



平野 武宏

バーチャルウォーク東海道五十三次で京都・三条大橋に到着した寅次郎、
帰路はバーチャルウォーク中山道六十九次で江戸・日本橋へ戻ります。
今回は各宿場を紹介しながら、京都からの中山道（東下り）を楽しみます。
各宿場の紹介は山と溪谷社の「歩いて旅する中山道」を参考にしました。
写真は無料画像を使用しています。

前回は大井宿から妻籠宿まで歩きました。今回は三留野宿から福島宿まで歩きます。

[三留野宿] 長野県木曾郡南木曾町読書

最寄駅 JR 中央本線 南木曾駅

2024年4月4日 三留野（みどの）宿（京都・三条大橋から221km）に到着しました。木曾氏の屋敷を御殿（みどの）と呼んだのが地名の由来のようです。三留野は妻籠と並ぶくらいに栄えた宿場でしたが、1881年（明治14年）の大火で街並みのほとんどが焼失しました。写真下左はわずかに残る街道の面影です。写真下右は皇女和宮一行も宿泊した本陣跡とのことです。



[野尻宿] 長野県木曾郡大桑村野尻 最寄駅：J R中央本線 野尻駅

2024年4月5日野尻宿（京都・三条大橋から230km）に到着しました。野尻宿は「七曲り」と呼ばれ、外敵を防ぐための曲がりくねった町並みで知られています。写真下左は七曲りの終わりにある家で、家の屋号が「はずれ」だそうです。野尻駅前の庭田屋（写真下右）は映画「男はつらいよ」第22作「噂の寅次郎」の舞台に使われています。野尻宿は木曾の原風景ともいえる宿場町です。

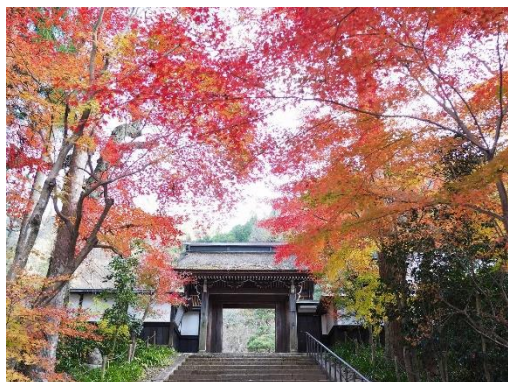


[須原宿] 長野県木曾郡大桑村須原 最寄駅：J R中央本線 須原駅

2024年4月6日須原宿（京都・三条大橋から238km）に到着しました。須原宿は街道の随所に水舟（写真下左）が置かれています。木曾五木の一つのサワラをくりぬいた水舟に、裏山から引いた湧水が注がれています。水舟は旅人ののども潤したことでしょう。写真下右は正岡子規の歌碑と水舟です。正岡子規は木曾路を歩き紀行文や短歌を残しています。



写真下左は木曾の名刹 定勝寺の重要文化財の山門と紅葉です。定勝寺は嘉慶年間（1387～1388）木曾親豊が開山した臨済宗妙心寺派の寺院です。写真下右は須原宿名物の桜の花漬です。桜の塩漬で、熱湯を注ぎ味と香りを楽しむ宿場時代からの名物です。



[上松宿] 長野県木曾郡上松町上町・本町

最寄駅：JR中央本線 上松駅

2024年4月7日上松（あげまつ）宿（京都・三条大橋から251km）に到着しました。上松宿は木曾檜の集散地として栄えた宿場です。火災が多く、1950年（昭和25年）の大火で上町以外はほとんど焼失しました。写真下左は上町の残った建物です。写真下右は上松一里塚跡の碑です。



[福島宿] 長野県木曾郡木曾町福島

最寄駅：JR中央本線 木曾福島駅

2024年4月8日福島宿（京都・三条大橋から260km）に到着しました。

中山道の要衝、福島関所は木曾川の断崖上の狭い場所に設けられました。
写真下左は木曾一帯を治めた山村代官屋敷です。島村藤村の姉 園は山村氏の
用人で代々関所上番を務めた高瀬家に嫁いでいます。写真下右は古い町並みに
水場のある上の段地区です。



今回はここまでとします。

平野 寅次郎 拝